

臨時閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成30年1月22日（月） 9：38～9：46

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣
麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）
上川陽子 国務大臣（法務大臣）
河野太郎 国務大臣（外務大臣）
林 芳正 国務大臣（文部科学大臣）
加藤勝信 国務大臣（厚生労働大臣，内閣府特命担当大臣）
齋藤 健 国務大臣（農林水産大臣）
世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）
石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）
中川雅治 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）
小野寺五典 国務大臣（防衛大臣）
菅 義偉 国務大臣（内閣官房長官）
吉野正芳 国務大臣（復興大臣）
小此木八郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）
江崎 鐵磨 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
松山政司 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
茂木敏充 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
梶山弘志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
鈴木俊一 国務大臣

欠席者：野田聖子 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

陪席者：西村康稔 内閣官房副長官
野上浩太郎 内閣官房副長官
杉田和博 内閣官房副長官
横 畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 10件

○国会提出案件 1件

いずれも，案件表のとおり，決定となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、臨時閣議を開催いたします。

まず、臨時閣議案件について、西村副長官から御説明申し上げます。

○西村内閣官房副長官：臨時閣議案件について、申し上げます。まず、去る19日の閣議において御検討いただきました、内閣総理大臣施政方針演説案、外務大臣の外交演説案、財務大臣の財政演説案及び経済財政政策担当大臣の経済演説案について、それぞれ御決定をお願いいたします。なお、外交演説案について、検討閣議から変更がありましたので、後程、外務大臣から御説明があります。

次に、「平成30年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、経済財政政策担当大臣から御発言があります。

次に、「平成29年度補正予算」及び「平成30年度予算」を国会に提出することについて、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、財務大臣から御発言があります。

次に、「平成27年度決算に関する参議院の議決について講じた措置」について、御決定をお願いいたします。本件は、参議院において「平成27年度決算」を議決した際に指摘された事項について、政府が講じた措置を参議院に報告するものであります。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、外務大臣。

○河野国務大臣：外交演説につきましては、先の検討閣議における御議論を踏まえ、現在の世界についての私の所感に関する部分を修正することにいたしました。

本演説の内容を閣僚各位に御了承いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

○菅国務大臣：次に、茂木大臣。

○茂木国務大臣：昨年12月19日に閣議了解いただいた「平成30年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」に関し、平成30年度予算案等を踏まえ、政府支出に係る計数の追加等を行いました。

平成30年度の我が国経済は、昨年12月にお示ししたとおり、実質成長率は1.8パーセント程度、名目成長率は2.5パーセント程度になると見込まれます。

今後とも経済財政運営に万全を期してまいりますので、関係閣僚各位には、引き続き御協力をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、財務大臣。

○麻生国務大臣：平成29年度補正予算及び平成30年度予算につきましては、計数整理等を完了いたしましたので、本日ここに閣議の御決定を求め、国会に提出することと致したいと存じます。これまでの関係各位の御協力に感謝いたします。

平成29年度補正予算につきましては、「生産性革命」・「人づくり革命」、災害復旧等・防災・減災事業、総合的なTPP等関連政策大綱実現に向けた施策などが盛り込まれており、早期に成立させる必要があります。

また、平成30年度予算は、保育の受け皿拡大や地域の中核企業による設備・人材投資等の促進をはじめとした重要課題に対応していくための予算となっております。

平成29年度補正予算に続いて、速やかに成立させる必要があります。

引き続き、皆様の御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

○菅国務大臣：これもちまして、臨時閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上もちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

